

## 訃報 橋本仁子理事のご冥福を祈りします

当機構の橋本仁子理事が、平成 27 年 3 月 19 日午前 3 時 47 分、都内病院にて、膵臓がんで亡く  
なられました。謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

橋本仁子理事は、昭和 22 年 2 月 7 日に長野県でお生まれになりました。昭和 40 年に県立篠ノ井高  
校から大東文化大学文学部日本文学科に進学し、昭和 44 年に「野間宏論」で卒論を出して卒業さ  
れ、すぐに母校にお勤めになりました。平成 14 年に同大学エクステンションセンターに配置換えとな  
り、同センターで主に公開講座の企画運営を担当されました。この仕事をしながら、平成 15 年に桜美  
林大学大学院国際学研究科の大学アドミニストレーション専攻の修士課程に進学し、瀬沼克彰教授の  
指導の下で「大学公開講座の効果的な望ましい運営についての研究」を修士論文として提出されまし  
た。なお、本修士論文は、平成 18 年には『大学公開講座の効果的な運営方法』という題名で出版され  
ました。この頃は、大学開放の関係者の集まっていた大学公開講座研究会にも参加されており、平成  
16-18 年には同研究会の幹事を務められました。

全日本大学開放推進機構との関わりは、この修士論文を作成する過程で、研究資料を求めて上智  
大学の香川研究室に来られてから始まり、平成 17 年には本機構の会員になられ、平成 23 年から平成  
26 年度末まで事務局長を務められました。平成 23 年に事務局長になられたときの決意が『UEJ ジャー  
ナル』第 3 号(2011 年)に掲載されています。

橋本氏が事務局長を務めておられる間に、本機構は大改革をして平成 23 年に NPO 法人の認証を  
得ました。これは一重に事務局長の働きによる成果であると思います。内閣府に何度も足を運ばれ、細  
かい打ち合わせをして認証を得ることができました。また小さな所帯の本機構ではありますが、フォーラ  
ムやセミナーのプログラムの企画運営、UEJ のホームページの管理運営等も、豊富な人脈を生かした  
事務局長の手腕によって進められました。橋本氏の大学開放にかける情熱は熱く、専任の事務局長と  
して、何事も本機構の組織の発展を優先して働いて下さったことに感謝するものです。

平成 24 年の夏に体調不良を訴えられるようになり、同年 10 月末に都内の国立病院に入院、膵臓が  
んの治療をしていったん平常に回復されたのですが、昨年 12 月頃から再発し、この春、3 月 19 日に  
ご逝去されました。享年 68 歳でした。長年にわたる本機構へのご尽力に心から御礼を申し上げ、謹んで  
ご冥福をお祈り申し上げます。

NPO 法人全日本大学開放推進機構  
理事長 香川正弘

平成 27 年 3 月 31 日